

使っている花 ■ チューリップ「クィーンズランド」「オレンジプリンセス」「ダブルプリンセス」、ハーブゼラニウム「チョコレートゼラニウム」



2月
February



チューリップ

花言葉 思いやり/博愛

春を飾るようになびやかにたっぷりと
手間いらずでズボラさんにもおすすめ

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花首が伸びすぎているしっかりしたもの、葉が元気なものを選びましょう。
- チューリップの茎元の白い部分にはたくさんの栄養分が詰まっています。最初はその部分を切り落とさず少しだけ切り戻しましょう。元気に咲いて長く楽しめます。
- バクテリアの影響を受けにくいので水換えの頻度は少なくとも大丈夫!
- 室温が高いと花が開きやすいので、涼しい場所に飾ってください。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①少し高さのある器を用意します。チューリップの茎の下の方の葉を丁寧に取り除きます。
- ②チューリップは1色で飾っても、数種をミックスして飾っても素敵です。お好みの色を選んで、10本くらいまとめて飾るのも旬の季節ならではの楽しみ方です。
- ③チューリップだけでも十分素敵ですが、器の口元に香りがよいハーブ「チョコレートゼラニウム」をプラスしてアクセントに!

大胆に咲き開く姿も楽しんで

モスクや宮殿のタイルに描かれた優美なチューリップは、16世紀に原産国トルコからオランダに伝わり、球根が世界初のバブルを引き起こした「チューリップ狂時代」も有名です。花は開閉を繰り返す性質があり、夜は眠るように閉じます。時に愛らしく、時に大胆に咲き開く姿は自由で魅惑的、フラワーパレンティンにもおすすめです。

